



<https://www.okadabunka.or.jp>

公益財団法人 岡田文化財団

OKADA Cultural Foundation

〒510-1245 三重郡菰野町大羽根園松ヶ枝町21-6
TEL059-394-7577 FAX059-391-1077
E-mail zaidan@okadabunka.or.jp

岡田文化財団

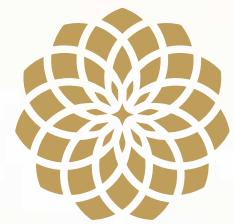
検索



この印刷物は環境に優しい
植物油インキを使用しております。

2024.06

つなぐ、ひろがる。



45th
Anniversary

公益財団法人 岡田文化財団

概要書2024



三重県の芸術・文化の発展と振興を。



目次

ごあいさつ	03
概要	04
祝辞	05
主な活動	06
主なあゆみ	07

第1章 助成事業	09
これまでの助成先活動の紹介	11
2024年度 助成先	13

第2章 主催事業	15
開催した主催事業	16

第3章 美術館事業	21
パラミタミュージアム主な所蔵作品	25
過去に開催した展覧会	27
2024年度展覧会スケジュール	28

第4章 奨学金事業（風樹会）	29

第5章 さくらプロジェクト	31

第6章 三重県立美術館への支援	33

第7章 資料編	35

岡田文化財団のあゆみ	36
基本財産	43
役員(理事・監事)・評議員名簿	45
あとがき	46

ごあいさつ

公益財団法人 岡田文化財団

名誉理事長 



公益財団法人岡田文化財団は1979年に設立し、2024年に45周年を迎えました。ここまで続けてこられたことは、ひとえに多くの県民の皆様、岡田文化財団の関係者の方々にご支援いただきました結果であり、深く感謝し御礼申し上げます。

財団設立の経緯を振り返りますと、設立の頃の日本はようやくすべての点で敗戦から立ち上がり、順調に成長していました。しかしながら、経済的な成長だけでなく、もう一度、日本の文化というものに関心を高めていただく必要があるのではないかと思いました。特に私は、三重県で育てていただいたこともあり郷里の三重県に対して恩返しをしたいとの思いがございました。また当時、三重県立美術館建設問題が持ち上がっておりましたので、これを援助していくということで岡田文化財団を設立いたしました。

三重県立美術館へは、シャガールの代表作《枝》をはじめとして、三重県出身の日本画の大家である宇田荻邨の《祇園の雨》《巨椋の池》など400点あまりを寄贈させていただきました。

1999年には20周年を迎えて、伝統産業の振興を主たる事業としていました「財団法人ふるさと伝統産業振興岡田財団」と合併することにより、三重県の伝統産業をさらに推進できる体制としました。

その後、2004年には県民の皆様に一流の芸術・音楽に触れていただくことを目的として主催公演事業を開始いたしました。国内外の一流楽団のコンサートをはじめとして、現在までに、累計公演回数は78回で、延べ約11万人の方にご鑑賞いただきました。

そして、2005年には、小嶋千鶴子氏が設立した美術館「パラミタミュージアム」の寄贈を受け、「美術館事業」を開始しています。この美術館は、収蔵作品の多彩なコレクション群、魅力あふれる企画展を両輪に展覧会を開催するとともに、併設のパラミタガーデンでは山野草が彩る里山での散策をお楽しみいただけます。

2017年には、岡田屋時代に交通遺児を対象として実施していた「奨学金事業(風樹会)」を財団事業として復活させており、2023年度で累計280名の方に奨学金を給付しています。

また、最近の新しい取り組みとして、2023年より3か年で5000本の苗木を寄贈する三重県「さくらプロジェクト」を開始しました。このプロジェクトは、さくらを育て、人々が集い、笑顔が咲く「さくらの名所」を増やしていくこうとするものです。10年後、20年後には三重県にさくらの名所がたくさんできることを願っておられます。

これからも三重県の文化振興発展に向けて、優れた芸術文化を鑑賞できる機会の提供と、同時に県内の伝統工芸・文化財の保存、伝統産業の振興に向けて、さらなる努力をつづけてまいります。引き続き皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

概要

所在地	三重県三重郡菰野町大羽根園松ヶ枝町21-6
設立目的	県民の芸術文化に関する知識と教養の普及・向上に資し、もって三重県における文化の振興発展に寄与すること、及び財団が主催する奨学金制度を通じて三重県内の向学心のある若者に教育機会を広げることを目的に設立
主な事業	<ul style="list-style-type: none">① 三重県の新進芸術家の芸術・文化活動への育成、援助をすること。② 三重県内の伝統工芸活動に対し助成すること。③ 三重県の文化財の保存、修理に対する助成をすること。④ 財団の主催するコンサート、講演会事業を広く県民に提供すること。⑤ 美術館パラミタミュージアムを管理運営すること。⑥ 美術資料(作品)を収集し調査研究すること。⑦ 絵画・彫刻・工芸品等著名な美術作品の展覧会を開催すること。⑧ パラミタミュージアム及び展覧会における関連商品(図録等)の販売に係わる収益事業をすること。⑨ 財団が所有する施設、器材等の貸出を行うこと。⑩ 優秀な学徒にして、経済的理由により修学困難な者に対し奨学金を給付して修学を助けること。⑪ その他、この法人の目的を達成するために必要な事業をすること。
基本財産	有価証券 イオン株式会社・株式 22,002,700株 定期預金 3,600万円 美術作品
会計年度	4月1日～翌年3月31日

2024年3月末現在

祝　辞

三重県知事
一見 勝之



このたび、公益財団法人岡田文化財団が設立45周年を迎えたこと、心よりお慶び申し上げます。

貴財団は、昭和54年の設立以来、45年の長きにわたり、パラミタミュージアムでの美術展覧会やコンサートなどの文化芸術事業の実施、県立文化施設の実施事業や、県内文化団体が行う芸術・文化活動への支援、新進芸術家の育成・援助、県内の伝統工芸活動への支援など、芸術文化・伝統産業の振興に取り組まれています。このことは、県民への芸術文化に親しむ機会の提供だけでなく、三重の文化の明日を担う人材の育成や、次代への文化の継承を後押しするものであり、本県の文化振興の重要な一翼を担っていただいているところです。

県に対しては、県立美術館開館以前から今日に至るまで、優れた絵画を多数寄贈いただいております。特に、所蔵作品の中でも代表的なマルク・シャガールの《枝》ほか、貴財団からの寄贈作品約400点は県立美術館のコレクションの中心であり、常設展示や企画展等で県民の皆さんにご鑑賞いただいております。

こうした幅広いご支援に改めて感謝申し上げますとともに、引き続き、県民の文化活動、ひいては魅力ある「人づくり、地域づくり」にお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

県では、県民の皆さんのが郷土に対し誇りと愛着を感じ、文化を通じて明るく暮らせる社会を創っていけるよう、環境の整備や風土づくりに取り組んでまいりました。令和5年9月には「三重県文化振興条例」を制定したところであり、三重の特性に応じた施策を総合的かつ計画的に推進するとともに、一人ひとりが生きがいと心の豊かさを実感できる県民生活及び活力ある地域社会の実現を目指してまいります。

今後とも、県民の皆さんの多彩な文化活動がさらに発展していくよう、ご支援、ご協力をいただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

最後に、公益財団法人岡田文化財団のますますのご発展と、関係者の皆様のご活躍を心より祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

主な活動

三重県における芸術・文化の発展と振興に寄与する
以下の活動を行っています。



主なあゆみ

財団法人岡田文化財団の設立

- ◆岡田卓也氏から寄附されたジャスコ(株)(現イオン(株))の株式300万株と現金1,800万円を基本財産として



《古萬古 色絵山水文雪輪鉢》

1979
年

1989
年

1999
年

2002
年

2004
年

2005
年

2009
年

2011
年

2014
年

2017
年

2019
年

2020
年

2023
年

財団法人ふるさと伝統産業振興

岡田財団と合併

- ◆岡田卓也氏からジャスコ(株)(現イオン(株))の株式200万株が寄附され、株式総数が10,040,650株となる定期預金36,000,000円

岡田文化財団設立20周年

- ◆財団設立20周年記念及びふるさと伝統産業振興岡田財団合併記念式典を開催
- ◆三重県立美術館にて財団設立20周年記念事業として「美術館への贈りもの - 珠玉の絵画展」を開催
- ◆岡田文化財団寄贈作品集Ⅱの刊行



美術館への贈りもの
- 珠玉の絵画展



岡田文化財団コレクション古萬古展

岡田文化財団設立10周年

- ◆財団設立10周年記念式典を開催
- ◆美術作品の購入
「古萬古」色絵山水文雪輪鉢 他97点
- ◆岡田文化財団寄贈作品集の刊行



《古萬古 色絵山水文雪輪鉢》

主催コンサートの開始

(県民の皆様を無料でご招待)

岡田文化財団設立25周年

- ◆「モーツアルト協奏曲の夕べ」を三重県文化会館にて開催
- ◆「古萬古展」を、そごう神戸店、西武百貨店 池袋店にて開催
- ◆三重県立美術館へ寄贈した作品の「珠玉の近代絵画展」を横浜そごう美術館にて開催
- ◆岡田文化財団寄贈作品集Ⅲの刊行



岡田文化財団設立
25周年記念コンサート
モーツアルト協奏曲の夕べ

パラミタミュージアムの寄附を受ける

- ◆小嶋千鶴子氏より「パラミタミュージアム」の寄附を受け運営イオン(株)の株式分割により基本財産の有価証券が20,081,300株となる

- ◆上皇后陛下美智子様より辻輝子陶芸作品の寄贈を賜る

公益財団法人に移行登記

岡田文化財団設立30周年

- ◆中村晋也彫刻《ミゼレーレXIV》を三重県立美術館へ寄贈
- ◆財団設立30周年記念事業として、「岡田文化財団寄贈作品展」を三重県立美術館にて開催



中村晋也彫刻
《ミゼレーレXIV》

岡田文化財団設立35周年

- ◆財団設立35周年記念式典を開催

奨学金事業 (風樹会)の開始

岡田文化財団設立40周年

- ◆財団設立40周年記念式典を開催
- ◆岡田文化財団寄贈作品集Ⅳの刊行



2017年度 奖学金認定式



三重県「さくらプロジェクト」スタート式

第1章
助成事業



これまでの助成実績（1980年度～2023年度）

総件数
2,678件

累計助成金額
約15億6,240万円

松の会 東員町こども歌舞伎公演

県民の芸術文化に関する知識と教養の普及・向上に資し、
もって三重県における文化の振興発展に寄与することを目的に
県内外における伝統工芸活動、芸術・文化活動への育成、援助、
文化財の保存、修理等に助成を致します。

岡田文化財団では1980年より、三重県の伝統工芸品事業者への助成を始まりとし、
現在では県内における伝統工芸活動、芸術・文化活動への育成、援助、文化財の



岡田文化財団賞贈呈式

助成金対象事業

三重県内の文化振興に
貢献する事業



伊勢市民オペラ



伊勢の伝統の能楽を継承する会

文化活動



津うのドまんなか ジャズフェスティバル

芸術活動



中村栄宏 リコーダー音楽留学

町おこし活動



石取祭

●助成対象期間

例年4月1日～3月31日までの1年間。

●助成応募期間

例年9月1日～10月31日まで。
翌年度(翌年4月1日～翌々年3月31日まで)の事業を対象に助成します。

●応募方法

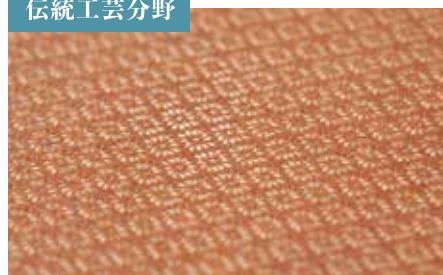
当財団のホームページから応募いただけます。

岡田文化財団 <https://www.okadabunka.or.jp>



これまでの助成先活動の紹介

伝統工芸分野



伊勢形紙協同組合

伝統的工芸品産業の活性化を目指し、イベントへの参加や開催、伝統的ふるさと体験・交流事業や小学校などの教育機関での体験授業を行う教育事業を行っています。

伝統工芸分野



萬古陶磁器工業協同組合

四日市萬古焼技術者育成事業 やきものたまご創生塾
産地内外の企業及び三重県工業研究所窯業研究室と連携し、当産地への就職希望者等に対し、やきものづくりの基本であるロクロ成形等実技を中心としたカリキュラムによる研修を行い技術者、後継者を育成します。

伝統芸能分野



松の会 子ども歌舞伎

古典芸能の歌舞伎の伝承と保存活動を通じ地域の文化振興を図る活動を行っています。

音楽分野



西部少年少女合唱団

子どもたちの歌声を鈴鹿のまちに広げようとテーマに鈴鹿市の小学生から高校生まで仲良く合唱を楽しんで、様々なイベントに参加しながら、子どもたち同士の輪も深め、音楽を通して子どもたちが成長しています。

生活・歴史文化分野



八幡神社獅子舞保存会

猪の靈を慰めるとともに、五穀豊穫や無病息災を祈願して、獅子舞が続けられています。獅子舞の継承活動が地域活性化に貢献します。

生活・歴史文化分野



桑名石取祭保存会

鉦や太鼓を打ち鳴らし、「日本一やかましい祭り」と言われ、平成19年3月には「桑名石取祭の祭車行事」の名称で、「国指定重要無形民俗文化財」に指定されました。祭りの維持、継承のためふれあい体験教室などを行っています。

演劇分野



三重オペラ協会

三重県内へのオペラ・クラシック音楽の文化振興を目的として活動しています。

その他分野



七里御浜鯉のぼりの会

こどもの日に合わせた毎年ゴールデンウィーク中に、各家庭で不要になった鯉のぼりを、熊野市の七里御浜海岸に約1キロにわたって約200匹の鯉のぼりを掲げみなさんに楽しんでいただいております。

助成件数及び助成金額

年度	~1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008
件数	20	12	10	12	9	12	45	48	74	92	122	133	104	96	114
金額(万円)	約2,910	1,160	1,545	760	780	1,170	3,443	2,227	3,288	5,778	6,993	7,300	5,850	6,136	6,241

2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
128	131	142	95	124	96	121	103	109	112	105	124	119	132	134	163
7,180	6,697	7,484	5,755	6,765	6,250	7,820	6,326	6,189	6,177	6,207	7,052	6,789	7,023	6,945	8,250

2024年度 助成先

助成件数 163件

優れた芸術文化が、愛されていくために。

博物館・文化振興事業団等

- 伊勢市
●2024ISE COLLECTION
亀山市歴史博物館
●開館30周年記念 第42回企画展「近世の武士たち所以」(仮題)
- 桑名市博物館
●「誕生百年 小林研三 モンペエ会と戦後桑名のアートシーン」展(仮題)
- 公益財団法人伊賀市文化都市協会
●2024年度学校アートリーチ事業
●伊賀の文化施設で継ぐ工芸美術プロムナード「京都芸術作家協会展in伊賀23」
- 公益財団法人亀山市地域社会振興会
●文化会館フェス2024
●亀山ミュージカル事業
●亀山市内小中学校・発声法を含む合唱指導(アウトリー活動)
●かめやま劇場 地域あれあい芸術公演
●鈴々楽団亀山公演&アウトリー

- 公益財団法人三重県文化振興事業団
●新日本フィル29市町巡回公演in熊野市
●三重音楽発信vol.11 制作オペラ「カルメン」
●第七劇場「ヘッダ・ガーブル」
●MIE Chamber Players
●第29回みえ音楽コンクール
●OjBokkeShi×三重県文化会館 ないと演劇事業
●三重ジュニア管弦楽団育成事業2024
●ニキ・ド・サンフル展

- 公益財団法人三重県立美術館協力会
●「シェルレアリスト宣言100年記念」

「シェルレアリストと日本」展

●長崎県美術館・三重県立美術館

「スペイン美術コレクション」展

- 公益財団法人四日市市文化まちづくり財団
●学び舎音楽会
●ハートグローバルミュージックアトリーチプログラム
●みはまワークショップ

- 斎藤太郎博物館
●斎藤歴史博物館開館35周年記念特別展「中世の斎藤とその時代～転換期を生きた斎藤たち～」(仮題)

- 鈴鹿市
●大黒光太記念館 特別展「光太夫を書く！」
●吉村昭・記録文学の挑戦「光太夫ー」
●佐佐木信頼記念館 特別展「信頼を彩った画家たち」

- 鈴鹿市考古博物館
●特別展「いろいろ古墳のかわいい埴輪たち」

- 三重県総合博物館
●開館10周年記念 第36回企画展「PEALS 海の恵み、悠久の輝き(仮称)」

- 開館10周年記念 第38回企画展「刀劍～三重の刀とその刀工～(仮称)」

- 四日市市立博物館
●特別展「つちやあゆみ」展

- 亀山市市民文化部 調査課まちなみ文化財グループ
●「亀山市開館伝統的建造物群保存地区」
●選定40周年記念事業(記念シンポジウム)

- 亀山市市民文化部 文化創造グループ
●亀山市文化大使講座(仮称)

- いなべ市
●Inabe Green Lab.2024

- 尾鷲市
●熊野古道世界遺産登録20周年記念講話

伝統工芸分野

- 萬古陶磁器工業協同組合
四日市萬古焼技術者育成事業
"やきものたまご創生塾"
- 伊賀焼陶器まつり実行委員会
伊賀焼陶器まつり
- 伊勢形紙協同組合
伊勢形紙東京展、新商品開発事業
- 参宮ブランド擬草紙の会
設立15周年記念 三重県南勢地域の地場産業学習資料作成提供特別事業
- 松阪もん手織り伝承グループ
ゆうづる会
松阪もん手織り伝承グループ
ゆうづる会10期生育講座
- 彫型画会
第50回記念 伊勢型紙彫型画展
- 鈴鹿墨本舗
第27回鈴鹿墨展
- 西川 佐恵子
伊勢絵刺普及の為の動画やカラーカードの作成

伝統芸能分野

- かめやま こども能輝
能の魅力発見とこども達の能体験プロジェクト
- 安乘人形芝居保存会
人形の首の修理と手の新調、及び技術向上のための映像機器の購入
- 伊勢の伝統の能楽を継承する会
第25回 伊勢の伝統の能楽まつり
- 紫の会
第25回 炎のイベント「窯炎と薪能」
- 松の会
第27回東員町こども歌舞伎公演
- 松阪能楽連盟
第11回松阪市民能
- 上野城薪能実施委員会
上野城薪能
- 霧山薪能実行委員会
第18回霧山薪能
- 名張市観阿弥顕彰会
名張子ども伝統芸能祭り

演劇分野

- MA-RU LABO
コラージュコラージュ2024
- 芸濃町を芸濃い町にする会
芸濃町を芸濃い町にする会
- 劇団すがお
創立60周年記念公演
「長島燃ゆーに向一揆の闘い」
- 劇団花さつき
第18回公演「鈴鹿の昔話・その2」
- 森の劇場プロジェクト
2024里山ほんざい芸術祭
～市民創作劇場～

美術分野(絵画・彫刻・書・工芸・写真)

- 尾鷲市文化協会
尾鷲市民文化展
- (一社)四日市市文化協会
ネイチャーフォト市民公募展 実行委員会
第74回四日市市市民芸術文化祭
ネイチャーフォト+α市民公募展
『中谷泰画文集+アーカイヴ』出版発起人会
『中谷泰画文集+アーカイヴ』の出版と普及
- 伊賀芸術協会
創立50周年記念伊賀総合芸術文化祭
- 亀山トリエンナーレ実行委員会
亀山トリエンナーレ2024
- 四日市高橋美術部OB会
画家、教育者 鈴木俊二 遺作展開催
及び作品集録発刊
- 彫型画会
第50回記念 伊勢型紙彫型画展
- 津文化協会
- 飯野高校
- 西川 佐恵子
伊勢絵刺普及の為の動画やカラーカードの作成

音楽分野

- NPO法人みなみいせ市民活動ネット
音楽イベント 野口雨情と南伊勢
- The TROPICAL Jazz BAND
子ども食堂応援プロジェクト
- Yokkaichi Teen's Music Fes 実行委員会
Yokkaichi Teen's Music Fes
- ヴォーカルアンサンブル《EST》
第31回コンサート
- コール「蘭」
30周年記念演奏会
- コラレギュ・ムズイカリー
第35周年記念ソナタジョンソンコンサート
- サイレント・プラス・アンサンブル
第15回記念定期演奏会
- ジュニア和楽器楽団
子供たちのための和楽器合奏プログラム
- 伊賀・赤まんの会
消えゆく校歌の収集編さん事業
- 伊賀疏真太鼓
20周年記念公演
- 一般社団法人 いなべ市芸術文化協会
いなべ市地域文化振興事業 かるクラ・ウインドオーケストラ in いなべ
- 一般社団法人 ピアノ指導教育者協会
九華の森音楽フェスティバル

混声合唱団 シャンテ・クレール 第35回定期演奏会

- 混声合唱団 コーロ・Gui
30周年記念演奏会
- 三重フィルハーモニー交響楽団
第51回定期演奏会
- 三重むししの会
第40回記念コンサート
- 三重リコーダー教育研究会
第32回三重リコーダーコンテスト
- 三重音楽祭実行委員会
第39回三重音楽祭
- 三重県ギター・マンドリン連盟
第30回みえ県民文化祭
「マンドリンとギターの仲間集合 in つ」

- 三重県少年少女合唱連盟
三重ジュニアコーラスフェス
- 三重大学名教授兼重直文先生古希記念演奏会
三重大学名教授兼重直文先生古希記念演奏会
- 四日市JAZZフェスティバル実行委員会
第11回四日市JAZZフェスティバル
- 四日市ジュニア・アンサンブル
キッズ・ドリーム・コンサート～第35回記念「年にいちどのこんきーと」
- 四日市シンフォニックコーラス
第35回定期演奏会
- 四日市の第九実行委員会
四日市の第九演奏会

- 女声コーラスひさい
女声コーラスひさい創立40周年記念
ふれあいコンサート
- 竹内浩三を伝えゆく会
竹内浩三誕生祭 竹内浩三の音楽と漫画
- 津うのまんなかジャズ実行委員会
津うのまんなかジャズフェスティバル
- 津児童合唱団
創立25周年記念II 津児童合唱団
- 美杉連山のろし太鼓保存会
美杉連山のろし太鼓30周年記念アンコール公演
- 鈴鹿リコーダーオーケストラ実行委員会
第2回鈴鹿リコーダーオーケストラ

- 桂 富佐
和×洋スペシャルコラボコンサート
～伊賀の音・土・花空間 わびさび2024春～
- 増田 七彩
音楽高校への国内留学
- 巽 夏
海外マスタークラスへの参加
- 植村 太郎
お寺で弦楽五重奏
- 清水 納理
ドイツ国家演奏家資格の取得
- 鷺野 仁美
いしかわミュージックアカデミー、太郎合宿
- 宮 倫史
イスス、ルツェルン大学への留学
- 原 宗史
海外マスタークラスへの参加(チエロ)
- 西嶋 雅子
伊勢志摩ジャズフェスティバル

文芸分野

- 福田 和幸
「伊賀の国 文学散歩」の出版

生活・歴史文化分野

- カルチャーボランティアガイド
いがうえの語り部の会
新たなボランティアガイド観光ルートの開拓
- みえ登録有形文化財建造物友の会
(さんとうぶん)
三重県登録有形文化財トレーディングカードの作成
- みさと化石の会
みさと化石の会2024年事業
- 伊賀忍者衆 羅威堂
「伊賀忍者」を次世代に
- 一般社団法人 伊勢大神楽講社
伊勢大神楽の地方巡行(左記に用いる獅子頭の復刻新調)
- 隠 夏見ひめぼたるプロジェクト
隠 夏見ひめぼたるプロジェクト
- 閑船の会
八幡祭太鼓車制作
- 紀伊長島ふるさと懇親会
地域の暮らしや生活の様子を記録した本の出版
- 紀北民俗研究会
紀北民俗研究会の活動
- 郷土芸能ふれあいフェスティバル実行委員会
第11回郷土芸能ふれあいフェスティバル実行委員会
- 桑名まつり実行委員会
桑名石祭祭ばやし優勝大会
- 桑名石取祭保存会
○石取祭体験ふれあい事業と祭の継承事業
○桑名石取祭保存会衣装統一羽織製作
- 佐佐木信綱顕彰会
佐佐木信綱顕彰会
- 若宮八幡社北村石取り祭保存会
若宮八幡社北村石取り祭保存会
- 美杉連山のろし太鼓保存会
美杉連山のろし太鼓30周年記念アンコール公演
- 鈴鹿リコーダーオーケストラ実行委員会
第2回鈴鹿リコーダーオーケストラ

- 柘植の里芭蕉翁を顕彰する会
芭蕉翁生誕380年記念事業

- 東員町流鏑馬保存会
社祭(上げ馬神事・流鏑神事)
- 湯の山温泉協会
湯の山温泉僧兵まつり
- 南楠鯨船保存会
南楠鯨船保存会吹き流し等制作事業
- 南浜田舞獅子保存会南友会
四日市市中郷地区に伝承する獅子舞紹介、普及事業
- 芭蕉翁生誕380年記念事業実行委員会
令和6年度 芭蕉翁生誕380年記念事業
- 八重垣神社大門祭保存会
八重垣神社大門祭
- 八幡神社獅子舞保存会
獅子舞への多様な参画を通じた地域文化の魅力増幅事業(第六期)

- 尼鷲節コンクール実行委員会

- 蛭子町自治会
蛭子町石取祭車影刻新調・修理事業
- 名張市教育委員会
ふるさと学習「なばり学」学習資料集作成(増刷)事業
- 茂福石取祭車保存会
祭り装束貸与による中学生メンバーの育成
- 鈴鹿四山の獅子
鈴鹿四山の獅子舞

その他分野

- コカランボ実行委員会
ココカラボ
- こども四日市プロジェクト
「こども四日市2024」と関連事業
- めだか祭り実行委員会
めだか祭り
- ロケーション応援団蒼野
第8回蒼野ふるさと映画塾
- 一志学園高等学校
地域貢献事業
- 絵本のまちづくり文化プロジェクト実行委員会
絵本の町づくり文化プロジェクト
- 戸畔の会
地域おこしパンフレット『魚の道100km』
作成(増刷第2回)事業
- 坂下星見の会
☆星好きを増やそうプロジェクト☆
- 三重PECSサークル(旧三重PECS研究会)
PECS(絵カード交換式コミュニケーションシステム)の普及と支援活動
- 四日市公害と環境未来館
特別展「中村征夫写真展 Magic of the blue～深遠なる海への旅路～」
- 特定非営利活動法人 伊勢志摩さうこう会
伊勢志摩のこども達に「花育授業」を提供し、「優しい心と感謝の心を育む」機会創出事業
- 俳祖守武翁顕彰会
第70回守武祭俳句大会
- 本町奉曳団
衣装の新調
- 谷 築
谷築ドラマティックリーディング2024

第2章
主催事業



これまでの主催公演実績（2000年度～2023年度）

実施件数 延べ鑑賞人数
78件 約117,000人



三重県民の皆様へ優れた芸術文化を鑑賞する
機会の提供を行っています。

財団の主催事業として所蔵作品の展覧会と、コンサート等を開催致します。
コンサートは県民の皆様から希望を募り、無料でご招待しています。

開催した主催事業（2000～2004）

2000年 4月 南川三治郎
アトリエの巨匠100人展
(大安町文化会館)



2001年 5月 珠玉の近代絵画展
(四日市市立博物館)
12月 古萬古展
(JRセントラルタワーズ)



2002年 4月 古萬古展
(横浜そごう美術館)

2004年 3月 古萬古展
(そごう神戸店)

9月 岡田文化財団設立
25周年記念事業
珠玉の近代絵画展
(横浜そごう美術館)

10月 岡田文化財団設立
25周年記念事業
古萬古展
(西武百貨店池袋店)

11月 岡田文化財団設立
25周年記念コンサート
モーツアルト協奏曲の夕べ
(三重県文化会館)



岡田文化財団設立25周年記念コンサート
モーツアルト協奏曲の夕べ
(三重県文化会館)

開催した主催事業（2005～2013）

2005
年

- 7月 パラミタミュージアム開館3周年記念
六華仙コンサート〈四日市市文化会館〉

2006
年

- 7月 丸ちゃんのコンサートin三重
〈三重県文化会館〉
8月 モーツアルト・室内楽の夕べ
〈三重県文化会館〉

2007
年

- 7月 濱戸内寂聴講演会
〈四日市市文化会館〉

2008
年

- 1月 ニューオペラコンサート2008
ウイーン・オペラ舞踏会管弦楽団
〈三重県文化会館〉
7月 安田シスターズwith三重ジュニア管弦楽団&
三重県少年少女合唱連盟〈三重県文化会館〉
9月 日本メキシコ友好400年記念企画 オペラ夕鶴
〈三重県文化会館〉
10月 三重の子ども伝統芸能フェスティバル
〈三重県文化会館〉
11月 三重の子ども音楽フェスティバル
〈三重県文化会館〉

2009
年

- 1月 ウィーン・オペラ舞踏会管弦楽団
ニューオペラコンサート2009〈四日市市文化会館〉
6月 岡田文化財団寄贈作品展〈三重県立美術館〉
7月 六華仙コンサート〈三重県文化会館〉
8月 世界遺産アンコールワット展
〈パラミタミュージアム〉
10月 由紀さおり・安田祥子with三重ジュニア
管弦楽団&三重県少年少女合唱連盟
〈四日市市文化会館〉
12月 三重の子ども音楽ゴールドフェスティバル／
高等学校シリーズ〈三重県文化会館〉



丸ちゃんのコンサートin三重
〈三重県文化会館〉



モーツアルト・室内楽の夕べ
〈三重県文化会館〉



三重の子ども伝統芸能
フェスティバル〈三重県文化会館〉



三重の子ども音楽
ゴールドフェスティバル／
高等学校シリーズ
〈三重県文化会館〉

2010
年

- 6月 フィルハーモニック・アンサンブル・ウイーン
“モーツアルティステン”〈四日市市文化会館〉

- 7月 NHK交響楽団津演奏会
〈三重県文化会館〉

- 11月 由紀さおり・安田祥子with三重ジュニア管弦楽団&
三重県少年少女合唱連盟〈桑名市民会館〉

2011
年

- 1月 ウィーン・オペラ舞踏会管弦楽団
ニューオペラコンサート2011〈四日市市文化会館〉

- 7月 NHK交響楽団 津演奏会
〈三重県文化会館〉

- 9月 ザルツブルク・
モーツアルテウム管弦楽団
〈四日市市文化会館〉

- 10月 ザールブリュッケン・
カイザースラウテルン・
ドイツ放送フィルハーモニー
管弦楽団〈伊勢市観光文化会館〉

- 11月 大阪フィルハーモニー
交響楽団スペシャルライブ
〈三重県文化会館〉



ウィーン・オペラ舞踏会管弦楽団
ニューオペラコンサート2011
〈四日市市文化会館〉

2012
年

- 6月 ロイヤル・フランダース・フィルハーモニー〈桑名市民会館〉
9月 由紀さおり・安田祥子&三重の子どもコンサート
〈東員町総合文化センター・鈴鹿市民会館〉

- 11月 N響室内合奏団〈伊勢市観光文化会館〉

2013
年

- 1月 ウィーン・オペラ舞踏会管弦楽団
ニューオペラコンサート2013
〈桑名市民会館〉

- 6月 大阪フィルハーモニー交響楽団
スペシャルライブ
〈三重県文化会館〉

- 7月 読売日本交響楽団演奏会
〈三重県文化会館〉

- 9月 由紀さおり・安田祥子&三重の子ども
コンサート〈四日市市文化会館〉

- 11月 森山良子コンサート
〈桑名市民会館〉



由紀さおり・安田祥子&三重の子ども
コンサート〈四日市市文化会館〉

開催した主催事業（2014～2024）

2014
年

- 4月 秋川雅史コンサート 〈四日市市文化会館〉
- 6月 ヤングアメリカンズ 〈四日市市文化会館〉
- 6月 五嶋龍ヴァイオリンコンサート 〈四日市市文化会館〉
- 7月 NHK交響楽団演奏会 〈三重県文化会館〉

2015
年

- 1月 ウィーン・オペラ舞踏会管弦楽団
ニューイヤーコンサート2015 〈四日市市文化会館〉
- 4月 読売日本交響楽団演奏会 〈三重県文化会館〉
- 5月 ザルツブルク・モーツアルテウム管弦楽団
〈四日市市文化会館〉
- 7月 はじめてのクラシック
～中学生・高校生のために～ 〈桑名市民会館〉
- 11月 森山良子コンサートwith
セントラル愛知交響楽団 〈三重県文化会館〉

2016
年

- 1月 ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団
ニューイヤーコンサート2016 〈四日市市文化会館〉
- 7月 NHK交響楽団演奏会 〈四日市市文化会館〉
- 9月 ジャパン・ヴィルトゥオーゾ・シンフォニー
オーケストラ 〈四日市市文化会館〉
- 10月 加藤登紀子コンサートwith
三重県少年少女合唱連盟 〈三重県文化会館〉

2017
年

- 1月 ニューイヤーコンサート2017 〈四日市市文化会館〉
- 5月 辻井伸行&読響～名曲の夕べ～ 〈三重県文化会館〉
- 9月 由紀さおり・安田祥子
with三重の子どもたち 〈四日市市文化会館〉
- 11月 ジャパン・ヴィルトゥオーゾ・シンフォニー
オーケストラ 〈四日市市文化会館〉

2018
年

- 1月 ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団
ニューイヤーコンサート2018 〈四日市市文化会館〉
- 7月 プラハ放送交響楽団演奏会 〈四日市市文化会館〉
- 8月 NHK交響楽団演奏会 〈三重県文化会館〉
- 11月 さだまさしwith三重ジュニア管弦楽団
〈四日市市文化会館〉



ヤングアメリカンズ
〈四日市市文化会館〉



五嶋龍ヴァイオリンコンサート
〈四日市市文化会館〉



辻井伸行&読響～名曲の夕べ～
〈三重県文化会館〉



さだまさし
with三重ジュニア管弦楽団
〈四日市市文化会館〉

2019
年

- 1月 ジャパン・ヴィルトゥオーゾ・シンフォニー
オーケストラ・ニューイヤーコンサート2019
〈桑名市民会館〉

- 5月 岡田文化財団設立40周年記念事業
岡田文化財団の被助成者によるコンサート
〈三重県文化会館〉

- 7月 岡田文化財団設立40周年記念事業
読売日本交響楽団演奏会 〈三重県文化会館〉

- 8月 岡田文化財団設立40周年記念事業
音楽劇 赤毛のアン 〈三重県文化会館〉

- 11月 岡田文化財団設立40周年記念事業
ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団
〈三重県文化会館〉

2020
年

- 1月 ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団
ニューイヤーコンサート2020 〈四日市市文化会館〉

2022
年

- 5月 由紀さおり・安田祥子
with 木山裕策 童謡コンサート
〈四日市市文化会館〉

- 6月 清塚信也 with NHK交響楽団メンバー
～カラフル・ミュージック・ツア～ 〈四日市市文化会館〉

- 9月 さだまさしwith三重ジュニア管弦楽団
〈三重県文化会館〉

- 11月 フジコ・ヘミング＆ブダペスト・
フィルハーモニー管弦楽団 〈四日市市文化会館〉

2023
年

- 1月 ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団
ニューイヤーコンサート 〈三重県文化会館〉

- 2月 NHK交響楽団演奏会 〈四日市市文化会館〉

- 5月 東儀秀樹×NHK交響楽団メンバーによる
弦楽アンサンブル 〈四日市市文化会館〉

- 7月 青島広志のミュージック・ワンダーランド
〈四日市市文化会館〉

- 9月 読売日本交響楽団演奏会
〈四日市市文化会館〉

- 10月 ホセ・カラーラス テノールリサイタル
〈三重県文化会館〉

2024
年

- 1月 愛知室内オーケストラ 珠玉の名曲選
〈四日市市文化会館〉



岡田文化財団設立40周年記念事業
岡田文化財団の被助成者によるコンサート 〈三重県文化会館〉



岡田文化財団設立40周年記念事業
ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団 〈三重県文化会館〉



フジコ・ヘミング＆ブダペスト・
フィルハーモニー管弦楽団
〈四日市市文化会館〉



NHK交響楽団演奏会
〈四日市市文化会館〉

第3章
美術館事業



パラミタミュージアム
これまでの入館者数（2003年度～2023年度）

延べ **870,000**人

池田満寿夫《般若心経シリーズ・佛塔》



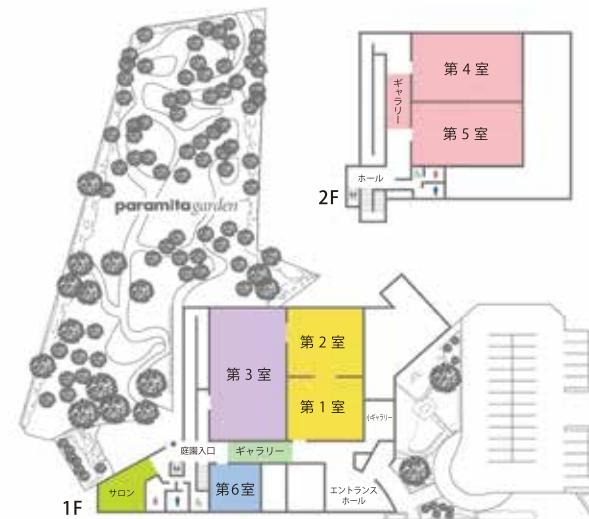
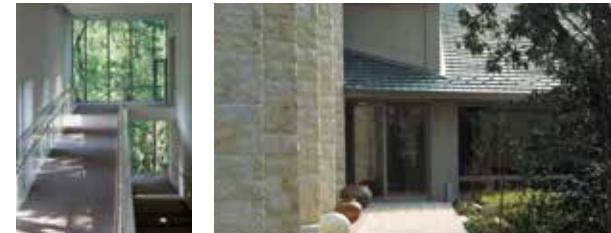
パラミタミュージアムは2003年3月、小嶋千鶴子氏により開館し、2005年岡田文化財団へ寄贈されました。

自然豊かな鈴鹿山脈を背景に四季折々に美しいまち、三重県菰野町に建てられた美術館は、池田満寿夫の陶彫「般若心経シリーズ」をはじめとする多彩なコレクション群と、魅力あふれる企画展を両輪に、展覧会を開催しております。

美術館併設のパラミタガーデンでは、地元鈴鹿に植生する山野草が彩る里山での散策をお楽しみいただけます。周辺観光地の行き帰りに、お気軽にお出かけください。心よりお待ちしております。

館長

館名の「パラミタ」は梵語の
「はらみった・波羅蜜多=迷いの世界である
現実世界の此岸から、悟りの境地である
涅槃の彼岸に至ること」に由来しています。



- 1F
- 第1室 お薦めの所蔵作品
 - 第2室 お薦めの所蔵作品
 - 第3室 池田満寿夫(般若心経シリーズ、版画)
 - 第6室 小嶋三郎一(絵画) 小嶋千鶴子(陶芸)
 - ギャラリー 重要文化財・長快《木造十一面觀音立像》
彫刻(中村晋也・江里康慧)
 - サロン 飲料自販機

- 2F
- ギャラリー 企画展示
 - 第4室 企画展示
 - 第5室 企画展示

第1・2室 1F



お薦めの所蔵作品

所蔵作品の中から、定期的に入れ替えながらお薦めの作品を選んで展示します。もう一度見たいあの作品と出会える機会にご期待ください。

第3室 1F



池田満寿夫

「般若心経シリーズ」「版画」

世界的な版画家でありながら、溢れる才能のままに幅広いジャンルで活躍した池田満寿夫の「般若心経シリーズ」を展示しています。

第6室 1F



小嶋三郎一《黄色のさくらんぼ》

小嶋三郎一「絵画」

小嶋千鶴子「陶芸」

小嶋三郎一の油彩、デッサンなど、静謐なる美の世界を季節ごとのテーマで展示します。また、パラミタミュージアム創設者である小嶋千鶴子の陶芸作品を展示しています。



内田鋼一「壺の道」

自然と出会う、パラミタガーデン

自然の中でこそ出会っていただきたいアートがあります。内田鋼一の「壺の道」がいざなうパラミタガーデンは、樹齢 200 年のケヤキの木陰を、鈴鹿山脈原生の山野草を中心とした約 200 種の草花が四季を彩ります。



ギャラリー 1F



中村晋也《釈迦十大弟子》ほか

重要文化財
長快
《木造十一面觀音立像》
(鎌倉時代 13世紀)

江里康慧
《聖觀音菩薩立像》
截金:平安佛所

撮影:山崎兼慈

パラミタコンサート

〔入館料のみでお楽しみ頂けます〕

池田満寿夫の作品が立ち並ぶ第3室の展示室で、若手演奏家を迎えて、音楽コンサートを開催しております。幻想的な空間でのコンサートは、五感すべてで芸術を感じることができ、大変好評です。



ライブラリー

〔入館料無料〕

パラミタミュージアム創設者小嶋千鶴子と、画家小嶋三郎一の蔵書の一部です。土門拳写真集・棟方志功画集をはじめ約7,500冊を収蔵。貸し出し・コピーはいたしませんが、閲覧のための入館料は無料です。



小ギャラリー

〔入館料無料〕

小ギャラリーは、作品発表、展示販売など多目的にご利用いただけるレンタルスペースです。様々なジャンルの作品が発表されます。ご利用希望の際には主催者がご来館のうえ利用申請書にてお申し込みください。



ミュージアムショップ

〔入館料無料〕

常設展・企画展にあわせた関連商品、パラミタミュージアムゆかりの作家による作品、三重県の伝統工芸品、オリジナルグッズなどを揃えて販売しています。



また1,200坪のガーデンには彫刻家山口牧生の石彫作品が点在し、自然とアートの調和を奏でています。回遊式庭園の散策路を巡りながらのくつろいだひとときは、植物のお好きな方にもご満足いただける事でしょう。休息用サロンの正面には、菰野の町を横断するように流れる三滝川の源流の滝に見立てた「鈴鹿の築山」が、鈴鹿山脈を借景にご覧いただけます。



山口牧生《石の中》

パラミタミュージアム主な所蔵作品

当館では開館以来、様々な展覧会を開催すると同時に美術作品の蒐集保管に努めてきました。今では平面と立体を合わせて4,800点を超える作品を所蔵しています。

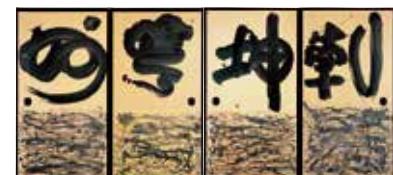
絵画



橋本関雪《龍虎図雙幅》



下村觀山《魚籃觀音》



棟方志功《乾坤無妙》



棟方志功《玫瑰(はまなす)図》 棟方志功《ミシシッピー河の自板像の冊》

大観・玉堂・龍子 三幅對「雪月花」「松竹梅」

日本画の大家、大観・玉堂・龍子の三年循作(3年間同じ作家、同じ題材で描かれた作品)展覧会に出品された掛軸のコレクションです。雪月花は、1952年より3年間、日本人に親しまれた雪月花を題材に開かれ、同じ顔ぶれで1955年より3年間、おめでたい松竹梅を題材にした松竹梅展が開かれました。



雪(花吹雪)横山大観



月(月天心)川合玉堂



花(若鮎)川端龍子



松(双龍争珠)横山大観



竹(若竹)川合玉堂



梅(水温む)川端龍子

陶芸



北大路魯山人《桃之図大鉢》



ルーシー・リー《茶線文花器》



辻輝子(上皇后陛下美智子様よりご寄贈の品)



藤平伸《からくり人形》

彫刻・工芸他



江里佐代子《截金彩色まり香盒》



平柳田《辰澤氏像》 エミール・ガレ《草花文花瓶》

萬古焼コレクション

古萬古から、古安東、時中焼、有節萬古、射和萬古、桑名萬古、四日市萬古ほか周辺までを網羅した1,200点を超える本コレクションはほかに例のない質・量ともに一級のものです。



有節萬古 色絵秋草花文急須



古萬古 色絵山水文雪輪鉢



有節萬古 膜恋脂釉蓋物



古萬古 色絵山水文仙巻瓶

◆ 過去に開催した展覧会 ◆

2003年度

- ◇近藤高弘展「青のゆくえ」
- ◇内田鋼一展
- ◇加藤唐九郎展
- ◇中山保夫展
- ◇南川三治郎展 イコンの道

2004年度

- ◇河本五郎展
- ◇河本太郎展
- ◇浅野弥彌展
- ◇上沼耕佐子展
- ◇藤平伸展
- ◇陶芸作品秀作展-52人の陶芸家-

2005年度

- ◇辻輝子展
- ◇小林貢展
- ◇北大路魯山人展
- ◇昭和を生きた画家たち展
- ◇光峯の織物美術展
- ◇池田満寿夫版画展
- ◇高円宮憲仁親王殿下の思い出
- ◇宮さまの作品とコレクション展

2006年度

- ◇伊藤利彦展
- ◇磯部則男展
- ◇第1回パラミタ陶芸大賞展
- ◇土門拳・入江泰吉二人展
- ◇エミール・ガレ展
- ◇林康夫展
- ◇小嶋千鶴子陶芸展
- ◇近藤高弘展

2007年度

- ◇三浦景生展
- ◇第2回パラミタ陶芸大賞展
- ◇世界平和大使人形展
- ◇近代洋画名作展
- ◇中村晋也展
- ◇小嶋千鶴子陶展
- ◇南川三治郎展 熊野古道巡礼の道
- ◇細川護熙教寄の世界展

2008年度

- ◇思う壺／鯉江良二展
- ◇瀬戸内寂聴展
- ◇第3回パラミタ陶芸大賞展
- ◇片岡球子展
- ◇江里佐代子展
- ◇21世紀を担う女性陶芸家たち
- ◇大石芳野写真展

2009年度

- ◇棟方志功展
- ◇第4回パラミタ陶芸大賞展
- ◇黒田之男組建具展
- ◇アンコールワット展
- ◇辻村寿三郎人形展
- ◇南川三治郎の世界
- ◇浜口陽三・南桂子展

2010年度

- ◇土門拳の見た日本人
- ◇第5回パラミタ陶芸大賞展
- ◇辻輝子展動植物園鑑
- ◇棟方志功・未発表木筆画展
- ◇坪井明日香陶芸展
- ◇昭和萬古とその系譜
- ◇ルーシー・リー展
- ◇小嶋千鶴子陶人形展

2011年度

- ◇江里康慧・江里佐代子展
- ◇ジュディ・オング倩玉木版画の世界展
- ◇第6回パラミタ陶芸大賞展
- ◇片岡鶴太郎展 艷葉樹
- ◇伊藤慶二 こころの尺度
- ◇川本喜八郎展
- ◇北大路魯山人展
- ◇飛鳥園仏像写真展
- ◇パラミタミュージアム所蔵作品名品展
- ◇高田本山の宝物と文化財展
- ◇小嶋千鶴子陶人形展

2012年度

- ◇横山大観と日本画のあじわい
- ◇第7回パラミタ陶芸大賞展
- ◇写楽・北斎・歌麿・広重四大浮世絵師展
- ◇森正陶展
- ◇南都大安寺と觀音さま
- ◇熊谷守一展
- ◇鎌木清方と美人画名作選
- ◇ヨーロッパ絵画名作展
- ◇ウォルト・ディズニー展

2013年度

- ◇富士山と桜展
- ◇内田鋼一展
- ◇伊東深水展
- ◇第8回パラミタ陶芸大賞展
- ◇琳派・若冲と雅の世界展
- ◇'12日本のガラス展
- ◇近代日本画 美の系譜
- ◇高畠家懐付コレクションと高宮妃懐下図寫真展
- ◇20世紀フランス絵画展

2014年度

- ◇知られざるミュシャ展
- ◇池田満寿夫展
- ◇第9回パラミタ陶芸大賞展
- ◇魅惑の清朝陶磁
- ◇上村松園・松篁・淳之三代展
- ◇生誕100年浅野弥彌展
- ◇江里康慧・江里佐代子展
- ◇生誕130周年 竹久夢二展
- ◇辻輝子展

2015年度

- ◇北斎の富士展
- ◇岸田劉生再発見展
- ◇第10回パラミタ陶芸大賞展
- ◇イギリス王立植物園の植物画(ボタニカルアート)展
- ◇近代西洋絵画名作展
- ◇桑名・諸戸家コレクション 茶道具にみる日本の美展
- ◇市野雅彦・陶展 UTUWA
- ◇100歳記念 小嶋千鶴子陶人形展

2016年度

- ◇画家 安野光雅展
- ◇三浦景生 追悼展
- ◇第11回パラミタ陶芸大賞展
- ◇江戸の納涼 奇々怪々お化け浮世絵展
- ◇'15日本のガラス展
- ◇大鶴・玉堂・龍子展
- ◇北勢萬古名作展
- ◇没後30年 河本五郎展
- ◇歌川広重 東海道五拾三次 保永堂版と丸清版

2017年度

- ◇有元利夫展
- ◇棟方志功展
- ◇伝統工芸三重研究会15周年記念展
- ◇第12回パラミタ陶芸大賞展
- ◇平山郁夫展
- ◇並河靖之 七宝展
- ◇河井寛次郎展
- ◇宮脇綾子の世界展

2018年度

- ◇ザラマンク展
- ◇第13回パラミタ陶芸大賞展
- ◇弄山生誕300年 萬古の名陶展
- ◇英國自動人形展
- ◇泰良木ゆめ 創作人形展
- ◇近代西洋絵画名作展
- ◇浮世絵モダーン
- ◇ルーヴル美術館の銅版画展
- ◇エロール・ル・カイン絵本原画展

2019年度

- ◇M.C.エッシャー展
- ◇第14回パラミタ陶芸大賞展
- ◇二代目萬屋仁兵衛展
- ◇'18日本のガラス展
- ◇岡田文化財団寄贈作品展
- ◇ラリック・エレガンス展
- ◇歌磨とその時代展

2020年度

- ◇ルドウーテ展
- ◇指勘 組子建具展
- ◇浮世絵師 歌川国芳展
- ◇没後30年 須田剋太展
- ◇フランス・モダン・ポスター展
- ◇生誕130年記念 堂本印象展
- ◇辻輝子展

2021年度

- ◇没後70年 吉田博展
- ◇第15回パラミタ陶芸大賞展
- ◇高山光 陶影展
- ◇今森光彦 自然と暮らす切り紙の世界
- ◇米ユージアム所蔵美を競う 浮世絵の世界展
- ◇彫刻家 大森暁生展

ひろしま美術館コレクション
日本近代洋画の名作展

- ◇イギリス王立植物園の植物画(ボタニカルアート)展
- ◇近代西洋絵画名作展
- ◇桑名・諸戸家コレクション 茶道具にみる日本の美展
- ◇市野雅彦・陶展 UTUWA
- ◇100歳記念 小嶋千鶴子陶人形展

2022年度

- ◇平山郁夫 遙かな道

◇第16回パラミタ陶芸大賞展

◇香川元太郎 迷路絵本展

◇最後の浮世絵師 月岡芳年展

◇万葉日本画の世界展

◇シダネルとマルタン展

◇川瀬巴水 旅と郷愁の風景

- ◇生誕120年記念 棟方志功展
- ◇第17回パラミタ陶芸大賞展
- ◇小嶋千鶴子 作陶の軌跡展
- ◇江戸の遊び絵づくし 不思議でおもしろい浮世絵の世界
- ◇つながる琳派スピリット 神坂雪佳展
- ◇20世紀巨匠の版画たち展
- ◇町田尚子絵本原画展 隙あらば猫

2023年度

岡田文化財団設立45周年

◆ 2024年度展覧会スケジュール ◆

2024年 4/5(金) - 6/2(日)

細川護熙 美の世界展



《双龍図》2020年

2024年 6/7(金)～7/29(月)

第18回パラミタ陶芸大賞展



第17回会場風景

2024年 6/7(金)～7/29(月)

金魚美抄2024 - KINGYO BISHOW - 金魚を描くアーティストたち



深堀隆介《金魚酒 命名 彩雲》

2024年 8/3(土)～9/29(日)

チェコ秘蔵 チマル・コレクション ミュシャ展 マルチ・アーティストの先駆者



連作装飾パネル《四季:春、夏、秋、冬》1896年 リトグラフ

2024年 10/4(金)～11/24(日)

京の百景 描かれた京都の四季

小野竹喬《鴨川夜景》1973年
京都府蔵(京都府文化博物館管理)

2024年 11/30(土)～ 2025年 1/26(日)

※12/28(土)～1/1(水・祝)休館

小川晴陽と飛鳥園 100年の旅

小川晴陽撮影「新薬師寺 十二神将・伐折羅大将像」
©Askaen,inc

2025年 2/1(土)～3/30(日)

フジタ 7つの情熱 LES 7 PASSIONS DE FOUJITA(仮)

《緑の服を着た自画像》1954年
Autoprotrait en vert

© Fondation Foujita / ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2024 G3481

第4章
奨学金事業
(風樹会)

これまでの奨学金給付実績
(2017年度～2023年度)

採用総人数
280人

給付総額
5億2,800万円

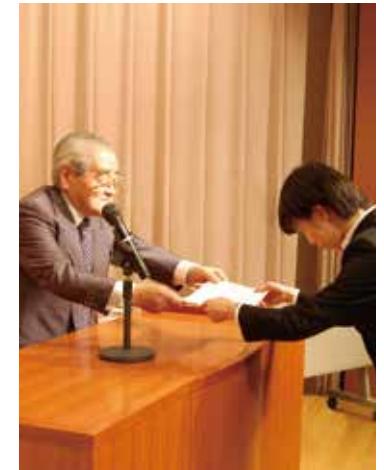


風樹会

修学困難な学生をサポート

現代の社会的課題の一つとなっています経済的格差社会における子どもの教育格差に対して、三重県内においての格差是正の一助となることを目的とした事業です。

2017年度より三重県内の優秀な学徒にして、経済的理由により修学困難な者に対し奨学金を給付して修学を支援する活動を行っています。



採用人数

40名

受給期間

**正規の最短
修学期間(4年)**

奨学金の額

**月額 50,000円
返還不要**

応募の資格

日本国籍を有し、三重県在住で三重県内の高校に在籍し、翌年度新たに国内の四年制大学(一部六年制)に入学を希望する者で、学術優秀、品行方正で学資の支弁が困難と認められる者とします。

尚、学資の支弁が困難と認められる目安は、扶養者の死亡・病気等により、経済状況が厳しいと認められる場合で、在学校的校長推薦がある者とします。

募集期間

例年11月～12月頃
(書類受付期間)

翌年度より奨学金を給付します。

第5章
さくら
プロジェクト

みんなの街を
新しいさくらの名所に

さくらの苗木を贈呈
(2023年3月より3年間)

贈呈先
45団体

さくらの苗木
5,000本



三重県「さくらプロジェクト」

2023年3月より3年間で5,000本の苗木を寄贈する、三重県「さくらプロジェクト」をスタート。古来、人々は地域の伝統文化を継承するとともに、絆を深めるために鎮守の森などに集い、季節ごとのお祭りや花見などの催しを楽しんできました。このプロジェクトは、さくらを育て、人々が集い、笑顔が咲く場をさらに増やしていくため、地元三重県を対象として、地域の皆様とともに、新しい名所づくりに取り組むものです。

苗木贈呈先 植樹地(団体名)



第6章
三重県立
美術館への
支援

名作を三重県立美術館に寄贈

三重県立美術館が1982年9月に開館したのに伴い、民間の立場から少しでも三重県の文化振興にお役に立てればと、関係各位のご理解を得て財団法人岡田文化財団を設立致しました。

以来、1981年に寄贈致しましたマルク・シャガールの大作《枝》を始めとして、日本及び西洋絵画等の名作を三重県に寄贈してまいりました。



枝 マルク・シャガール
1956-62年
油彩・キャンバス(150.0×120.0cm)

© ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2024. Chagall G 3481

主な寄贈作品

寄贈作品は、2001年度には400点を越えるに至り、今では美術館コレクションの中で、中心的存在となっており、これらの作品は県立美術館の常設展示、あるいは企画展等で皆様方にご鑑賞いただいております。

- 1981年 マルク・シャガール《枝》
- 1982年 宇田荻邨《祇園の雨》
- 1983年 須田國太郎《信楽》
小清水漸《作業台・水鏡》
松本薰《FROM 90° TO 90°》
- 1985年 ジョアン・ミロ《女と鳥》
和田英作《富士》
- 1986年 クロード・モネ《ラ・ロシュブロンドの村》
- 1987年 宇田荻邨 下絵178点、スケッチ帖121冊
- 1988年 オーギュスト・ルノワール《青い服を着た若い女》
- 1991年 ジョルジュ・ルオー《キリスト磔刑》
エドガー・ドガ《裸婦半身像》
ラウル・デュフィ《黒い貨物船と虹》
安田鞆彦《鈴屋翁》
- 1992年 曾我蕭白《松に孔雀図》《許由巣父図》
- 1993年 関根正二《天使(断片)》他
村山槐多《人物》他
安井曾太郎《少女》他
長谷川利行《裸婦》
- 1994年 アントニオ・ファンタネージ《沼の落日》
- 1995年 フランシスコ・デ・ゴヤ・イ・ルシエンテス《アルベルト・フォラステールの肖像》
- 1997年 藤島武二《大王岬に打ち寄せる怒濤》
- 2000年 梅原龍三郎《霧島》
- 2001年 宇田荻邨《巨椋の池》
- 2003年 クロード・モネ
《橋から見たアルジャントゥイユの泊地》
- 2005年 宇田荻邨《竹生島》
- 2009年 中村晋也《ミゼレーレXIV》



青い服を着た若い女
オーギュスト・ルノワール
1876年頃
油彩・キャンバス(42.9×31.0cm)



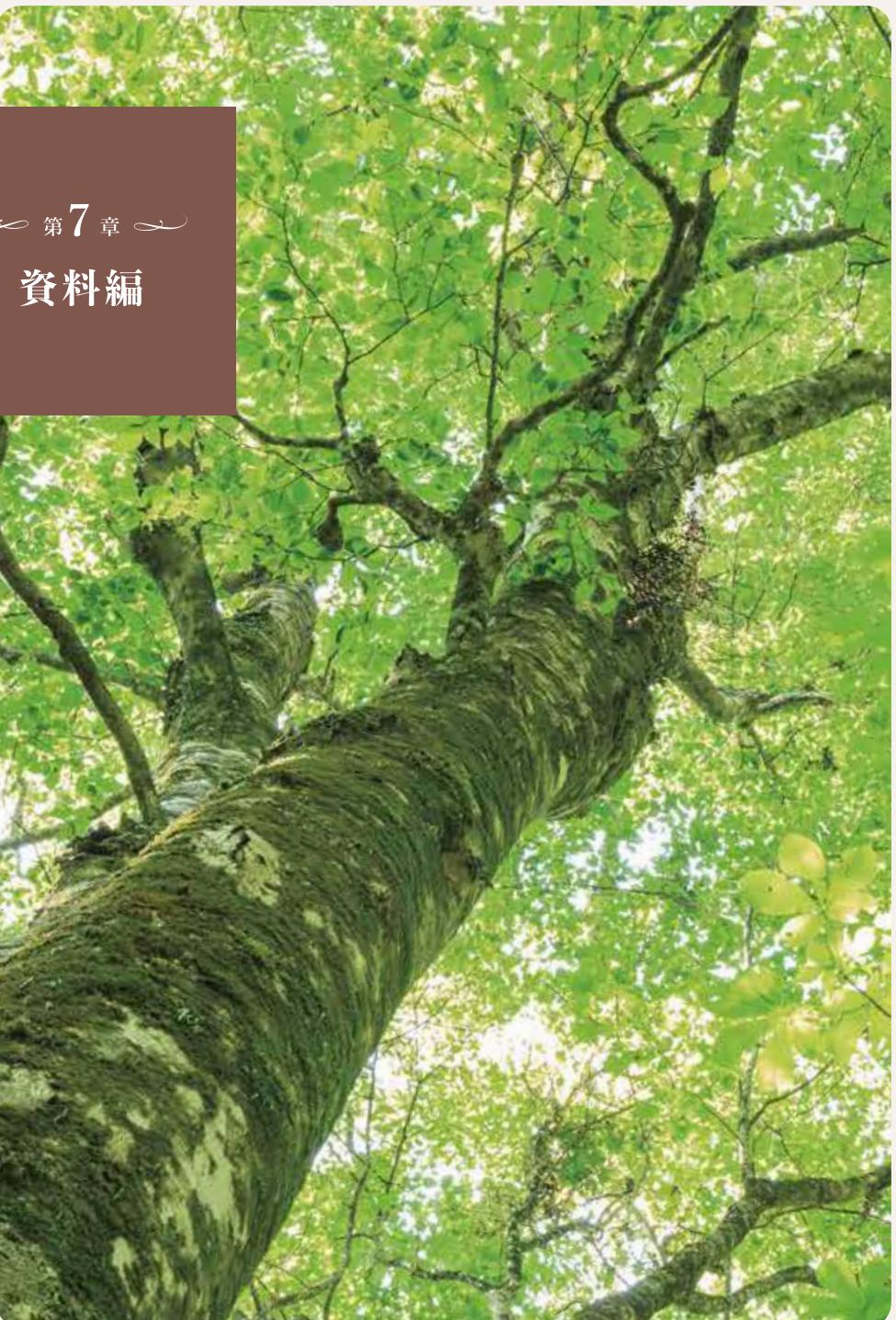
祇園の雨 宇田荻邨
1953年
絹本着色(97.9×116.9cm)



橋から見たアルジャントゥイユの泊地
クロード・モネ
1874年
油彩・キャンバス(62.0×81.0cm)



松に孔雀図 曾我蕭白
1767(明和4)年頃
紙本着色(各171.5×86.0cm)



第7章

資料編

岡田文化財団のあゆみ

1979年度

財団法人岡田文化財団の設立

岡田卓也氏から寄附されたジャスコ(株)(現イオン(株))の株式300万株と現金1,800万円を基本財産として

- 1980年2月8日 財団設立の認可

1981年度

- マルク・シャガール油彩画《枝》を三重県立美術館へ寄贈

1982年度

- 宇田荻邨日本画《祇園の雨》及びマルク・シャガール版画集《サーカス》38枚組を三重県立美術館へ寄贈
- 「宇田荻邨展」を三重県立美術館と共に催

1983年度

- 須田國太郎油彩画《信楽》を三重県立美術館へ寄贈
- 三重県立美術館にて開催の「現代美術の新世代展」に財団賞を贈呈
- 作品小清水漸《作業台・水鏡》、松本薰《FROM90° TO90°》を三重県立美術館へ寄贈
- 本年度より三重県美術展覧会(県展)に出品の作品より特に将来性を見込まれた新人の方々に財団賞(新人奨励賞)を贈呈

1984年度

- 展覧会を三重県立美術館と共に催
・中村彝展、モローと象徴主義の画家たち展

1985年度

- ジョアン・ミロ油彩画《女と鳥》、和田英作油彩画《富士》を三重県立美術館へ寄贈
- 展覧会を三重県立美術館と共に催
・グリム生誕200年記念－わたしのグリム展、橋本平八と円空－木彫・鉛彫の系譜展、ルーベンス展、日本画の現在をみる－戦後日本画における古典と現代展

1986年度

- クロード・モネ油彩画《ラ・ロシュブロンドの村》を三重県立美術館へ寄贈
- 展覧会を三重県立美術館と共に催
・地中海の美術展、関根正二とその時代展、三重の美術風土を探る展

1987年度

- 宇田荻邨下絵178点、スケッチ帖121冊を三重県立美術館へ寄贈
- 展覧会を三重県立美術館と共に催
・石井鶴三展、開館5周年記念 プラハ国立美術館コレクションヨーロッパ絵画の500年展、開館5周年記念 曾我蕭白展
- 本年度より津市美術展覧会に新人作家を奨励するため財団賞(新人奨励賞)を贈呈

1988年度

- オーギュスト・ルノワール油彩画《青い服を着た若い女》を三重県立美術館へ寄贈
- 展覧会を三重県立美術館と共に催
・三重の近代美術展、ドガ展、ヤン・トーロップ展

1989年度

- ### 岡田文化財団設立10周年
- 財団設立10周年記念式典開催
 - 美術作品の購入 《古萬古 色絵山水文雪輪鉢》他97点
 - 財団発足記念「古萬古展」開催 会場／ジャスコ四日市店
 - 展覧会を三重県立美術館と共に催
・古伊賀と桃山の陶芸展、モランディ展、新収蔵品展(岡田文化財団設立10周年記念)
 - 岡田文化財団寄贈作品集の刊行
 - 本年度より四日市市美術展覧会に、新人作家を奨励するため財団賞(新人奨励賞)を贈呈

1990年度

- 財団法人伊勢伝統工芸保存協会へ温風低圧塗装機一式を贈呈
- 展覧会を三重県立美術館と共に催
・高村光太郎・智恵子展、鹿子木孟郎展、元永定正展、野村訥齋展
- 佐々木宏子氏(津市出身ピアニスト)「アメリカピアノ留学」に助成
- 本年度より久居市展、伊勢市美術展覧会に新人作家を奨励するため財団賞(新人奨励賞)を贈呈



エドガー・ドガ コンテ《裸婦半身像》

フランシスコ・デ・ゴヤ・イ・ルシエンテス
油彩画《アルベルト・フォラスティールの肖像》

県展・各市展に岡田文化財団賞 贈呈



南川三治郎「アトリエの巨匠·100人」図録



藤島武二油彩画《大王岬に打ち寄せる怒濤》

助成事業 四日市市民オペラ
「モーツアルト・魔笛」

- 1991年度**
- 公募による伝統工芸品事業者へ助成 萬古陶磁器工業協同組合 他6事業者
 - エドガー・ドガ コンテ《裸婦半身像》、ジョルジュ・ルオー油彩画《キリスト磔刑》、ラウル・デュフィ油彩画《黒い貨物船と虹》、安田敏彦日本画《鈴屋翁》を三重県立美術館へ寄贈
 - 展覧会を三重県立美術館と共に開催
 - ・高田本山専修寺展、100の絵画・スペイン20世紀の美術、三輪勇之助展、本画と下絵 宇田荻原と近代日本画
 - 三重県立美術館等主催の移動美術館へ助成

- 1992年度**
- 公募による伝統工芸品事業者へ助成 三重県組紐協同組合 他9事業者
 - 「三重県の伝統的工芸品展」を三重県の5伝統的工芸品組合と共に開催
 - 会場／ジャスコ四日市店・久居店
 - 曾我蕭白日本画《松に孔雀図》《許由巣父図》を三重県立美術館へ寄贈
 - 展覧会を三重県立美術館と共に開催
 - ・三重県立美術館のコレクションーウォーキング10年、三重の美術風土を探る－II、
シャガール展、三重の新人美術家たち展・県展岡田文化財団賞受賞者による
 - 三重県立美術館開館10周年記念事業協賛「特定企画展覧会1万人ご招待」を実施

- 1993年度**
- 「三重県の工芸展」(三重県の5伝統工芸品組合主催)開催へ助成
 - 関根正二油彩画《天使(断片)》、村山槐多水彩画《人物》、長谷川利行水彩画《裸婦》、安井曾太郎水彩画《少女》、プラド美術館所蔵作品のハイビジョンソフトを三重県立美術館へ寄贈
 - 「安土城天守復元障壁画展」を三重県立美術館と共に開催
 - 三重県立美術館主催の展覧会へ協賛
 - ・伊勢型紙展、増山雪斎展、エルミタージュ美術館展
 - 本年度より松阪市美術展覧会に新人作家を奨励するため財団賞(新人奨励賞)を贈呈

- 1994年度**
- 公募による伝統工芸品事業者へ助成 伊勢形紙協同組合 他11事業者
 - アントニオ・ファンタネージ油彩画《沼の落日》を三重県立美術館へ寄贈
 - 三重県立美術館主催の展覧会へ協賛
 - ・佐藤忠良展、エルミタージュ美術館展、まつりの造形展
 - 本年度より鈴鹿市美術展に新人作家を奨励するため財団賞(新人奨励賞)を贈呈

- 1995年度**
- 公募による伝統工芸品事業者へ助成 萬古焼伝統工芸士会 他10事業者
 - 各展覧会へ財団賞を贈呈「四日市萬古焼総合コンペ」他
 - 「三重の伝統工芸展」を開催 会場／三重県総合文化センターギャラリー
 - フランシスコ・デ・ゴヤ・イ・ルシエンテス油彩画《アルベルト・フォラスティールの肖像》を三重県立美術館へ寄贈
 - 三重県立美術館主催の展覧会へ協賛
 - ・20世紀日本美術再見I-1910年代、浅野弥衛展、三重の子どもたち展、中谷泰展、木下富雄展

- 1996年度**
- 公募による伝統工芸品事業者へ助成 鈴鹿製墨協同組合 他8事業者
 - 伝統的工芸品月間推進東海・北陸協議会主催「三重県指定伝統工芸品展」開催
 - 各展覧会へ財団賞を贈呈「四日市萬古焼総合コンペ」他
 - 三輪勇之助遺作展を三重県立美術館と共に開催
 - 三重県立美術館主催の展覧会へ協賛
 - ・子どもの情景展、20世紀日本美術再見II-1920年代、三重の子どもたち展、親と子による美術展、伊藤利彦展

- 1997年度**
- 公募による伝統工芸品事業者へ助成 三重県陶芸作家協会 他8事業者
 - 藤島武二油彩画《大王岬に打ち寄せる怒濤》を三重県立美術館へ寄贈
 - 「三重の伝統工芸展」を開催 会場／鈴鹿ベルシティ2階イオンホール
 - 三重県立美術館主催の展覧会へ協賛
 - ・村山槐多展、バレンシアの七人展、三重の子どもたち展、親と子による美術展II、
子ども美術館

- 1998年度**
- 公募による伝統工芸品事業者へ助成 松阪木綿振興会 他11事業者
 - 「萬古～流行と不易の焼物展」を四日市市立博物館と共に開催
 - 美術作品の購入 《古萬古 赤絵鳳凰文仙盞瓶》等 105点
 - 三重県立美術館と展覧会を共催、協賛
 - ・曾我蕭白展、子ども美術館、三重県立美術館所蔵品展、三重の子どもたち展

- 1999年度**
- 1999年4月財団法人ふるさと伝統産業振興岡田財団と合併**
- 同時に、岡田卓也氏からジャスコ(株)(現イオン(株))の株式200万株が寄附され、
株式総数が10,040,650株となる
定期預金36,000,000円
- 岡田文化財団設立20周年**
- 財団設立20周年記念及びふるさと伝統産業振興岡田財団合併記念式典開催
 - 三重県立美術館で設立20周年記念事業として、「美術館への贈りもの-珠玉の絵画展」
を開催
 - 岡田文化財団寄贈作品集IIの刊行
 - 美術作品の購入 濑川遠久作《裸婦》《虫の音》《版画唐人お吉・四季のうち1枚》
写真家・南川三治郎「アトリエの巨匠100人」

- 2000年度**
- 梅原龍三郎油彩画《霧島》を三重県立美術館へ寄贈
 - 美術作品の購入 《古萬古 色絵山水文仙盞瓶》他
 - 本年度より名張市美術展に新人作家を奨励するため財団賞(新人奨励賞)を贈呈

- 2001年度**
- 宇田荻原日本画《巨椋の池》を三重県立美術館へ寄贈
 - 「岡田文化財団コレクションより古萬古展」をジェイアール名古屋タカシマヤ12階
タワーズプラザホールにて開催

- 2002年度**
- 「岡田文化財団コレクション古萬古展」を横浜そごう美術館にて開催
関東地方で初めての展覧会、所蔵古萬古約200点を紹介
 - 美術作品の購入 池田満寿夫版画204点
 - 三重県立美術館の企画展を共催
 - ・開館20周年記念パウル・クレー展、三重の子どもたち展他

- 2003年度**
- クロード・モネ油彩画《橋から見たアルジャントゥイユの泊地》を三重県立美術館へ寄贈



横浜そごう美術館「珠玉の近代絵画展」



助成事業「鈴鹿市伝統工芸士展」



助成事業「三重やきもの展」



六華仙コンサート



助成事業「能・狂言 後継者育成事業」



助成事業「型萬古制作体験講座」

2004年度 岡田文化財団設立25周年

- 財団設立25周年記念事業として
 - 1.三重県立美術館への寄贈作品の「珠玉の近代絵画展」を横浜そごう美術館にて開催
 - 2.「古萬古コレクション展」を西武百貨店・池袋店にて開催
 - 3.財団助成の県出身新進アーティスト3名とウィーン・フィルハーモニーのメンバーによる音楽祭「モーツアルト協奏曲の夕べ」を開催
 - 「古萬古展」をそごう神戸店にて開催
 - 岡田文化財団寄贈作品集Ⅲの刊行
 - 財団設立25周年記念式典開催
 - 美術作品の購入 横山大観・川合玉堂・川端龍子による日本画「雪月花」「松竹梅」

2005年度

2005年4月パラミタミュージアムの寄附を受ける

- 小嶋千鶴子氏より「パラミタミュージアム」の寄附を受け運営
- イオン(株)の株式分割により基本財産の有価証券が20,081,300株となる
- 財団事務所をパラミタミュージアムへ移転
- 「六華仙コンサート」を開催
- 宇田荻邨日本画《竹生島》を三重県立美術館へ寄贈
- 美術作品の購入 《古萬古 緑釉角小皿》他、山本翠松漆工芸《青貝七宝紋雪吹》他、棟方志功《手紙 棟方志功から北大路魯山人へ》

2006年度

- 主催事業
 - ・淀高丸谷明夫先生を迎えて「丸ちゃんのコンサートin三重」、財団助成の県出身新進アーティスト2名と草津音楽祭の名アーティストによる「モーツアルト・室内楽の夕べ」を開催
 - メセナアワード「地域文化支援賞」を受賞
 - 美術作品の購入 加賀瑞山陶芸《赤絵福寿文窓絵水指》、近藤高弘陶芸《ミストシリーズ》、宮脇綾子アブリケ《ほおづき》他

2007年度

- 主催事業
 - ・瀬戸内寂聴氏を迎えて講演会を開催
 - ・三重県出身のブリモ・バリトン谷友博氏と三重ジュニア管弦楽団が特別出演として加わり、「ニューイヤーコンサート2008 ウィーン・オペラ舞踏会管弦楽団」を開催
 - 小嶋千鶴子氏より作品 小嶋三郎一絵画・江里佐代子截金の寄贈を受ける
 - 美術作品の購入 南川三治郎写真《日欧巡礼の道シリーズ》、川端健太郎陶芸《ロコ》、棟方志功板画《二菩薩釈迦十大弟子図屏風(菩薩改刻後)》

2008年度

- 主催事業
 - ・「由紀さおり・安田祥子 With 三重ジュニア管弦楽団&三重県少年少女合唱連盟」、日本メキシコ友好400年記念企画「オペラ夕鶴」など5件の主催コンサートを開催
 - 美術作品の購入 原清陶芸《鉄釉馬文大壺》、新里明土陶芸《光器》、中井川由季陶芸《風と風が出会うところ》、千住博日本画《フォーリングカラー》

2009年度 岡田文化財団設立30周年

- 中村晋也彫刻《ミゼレーレXIV》を三重県立美術館へ寄贈
- 財団設立30周年記念事業として、「岡田文化財団寄贈作品展」を三重県立美術館にて開催
 - ・「世界遺産アンコールワット展～アジアの大地に咲いた神々の宇宙～」をパラミタミュージアムにて開催
 - ・「三重の子どもも音楽ゴールドフェスティバル／高等学校シリーズ」「六華仙コンサート」など3件の主催コンサートを開催
- 小嶋千鶴子氏より中村晋也彫刻《純陀》他の寄贈を受ける
- 美術作品の購入 松村公嗣日本画《太湖》、鈴木卓陶芸《黒錆彩花器》、バーナード・リーチ陶芸《壺》、伊藤慶二陶彫《おんな1》他10点

2010年度

- 主催事業
 - ・三重県出身ピアニスト塚本聖子氏を迎えた「ウィーンの精銳たちフィルハーモニック・アンサンブル・ウィーン」モーツアルティステン「」など4件の主催コンサートを開催
- 美術作品の購入 三岸節子油彩画《湘南の春》、舟越桂彫刻《急がない振り子》、エミール・ガレ《草花紋花瓶》、有節萬古《腥臘脂釉見込桃絵菓子鉢》他76点、朝倉美津子染色《Continuous Evolution II》、棟方志功《肉筆 建具類》その他板画、陶芸《削刀飾皿 月薄図》、若尾經陶芸《象牙瓷花生》

2011年度

- 4月公益財団法人に移行登記
- 主催事業
 - ・三重県出身ヴァイオリニスト植村太郎氏を迎えた「ザルツブルク・モーツアルテウム管弦楽団」など4件の主催コンサートを開催
- 美術作品の購入 江里佐代子截金作品22点、和田的陶芸《白器香炉》他4点、池田晶一陶芸《森の陰翳の満ち欠け》、伊藤慶二陶彫《足(そく)》(10点組)、荻須高徳油彩画《アラグリュ》、篠田桃紅書《勢》《豊穣》《舞》《捨》

2012年度

- イオン(株)株式438,900株を基本財産に線入
- 主催事業
 - ・三重県出身ヴァイオリニスト森彩香氏が特別出演として加わった「ロイヤル・フランダース・フィルハーモニー」など4件の主催コンサートを開催
- 美術作品の購入 江里佐代子《截金彩色衝立 華宴》、萬古焼《木型造草花紋急須》他423点、横山大観日本画《帰去来》《紅梅》他4点、横山大観画打掛《紅白梅》《雲気文》、着物《老松》《若竹》、《銀製三つ組盃・銚子揃》、平櫛田中彫刻《辰澤氏像》、木偶師二代目萬屋二兵衛彫刻《からくり人形(納曾利 なそり)》、神農巖陶芸《膨胎》膨らみ開くフォルムVIII》、香月泰男油彩画《朝陽》、川合玉堂日本画《富士》



助成事業 松の会「子ども歌舞伎発表会」

ウィーン・オペラ舞踏会管弦楽団
ニューイヤーコンサート2015

横山大観 日本画《山桜》

助成事業 イ勢市民オペラプロジェクト
「ヘンゼルとグレーテル」

助成事業「上野城薪能」



助成事業「四郷まちなみ写生大会」

2013年度

- 主催事業
 - ・ 監修に淀高丸谷明夫先生、指揮に下野竜也氏、トランペットにエリック・ミヤシロ氏を迎えた「大阪フィルハーモニー交響楽団スペシャルライブ吹奏楽meetsオーケストラin三重」など4件の主催コンサートを開催
- 美術作品の購入 横山大観日本画《神国日本》《六歌仙》、東山魁夷日本画《丘》、前田青邨日本画《紅白梅》、杉山寧日本画《スフィンクスと樹》、川合玉堂日本画《麦秋》《松間富士》、小杉放菴日本画《老子出闈》、伊藤秀人陶芸《鍊彩鉢》、棟方志功書《華厳》、板画彩色《火の願ひ板画欄》他5点、日本画《万葉古歌図》、木村武山日本画《积迦》

2014年度

岡田文化財団設立35周年

- 財団設立35周年記念式典開催
- 主催事業
 - ・ 「ヤングアメリカンズ」、35周年記念「五嶋龍ヴァイオリコンコンサート」など5件の主催コンサートを開催
- 美術作品の購入 横山大観日本画《月明》《松下清談》、松竹梅帶3点、六曲一双屏風《陶靖節》、小杉放菴日本画《銀鶴鳥》、見附正康陶芸《赤絵細描花瓶》、川合玉堂日本画《柿紅葉》他25点、浅野弥衛コンテ《鳩》、前田青邨日本画《富士》、中川一政油彩画《薔薇 マジョリカ壺》、田村能里子《デッサン1》他4点

2015年度

イオン(株) 株式40万株を基本財産に繰入

- 主催事業
 - ・ 指揮に小林研一郎氏を迎えた「はじめてのクラシック～中学生・高校生のため に～」など5件の主催コンサートを開催
- 美術作品の購入 横山大観日本画《日本心神》、工芸品2点、片岡球子日本画《めでたき富士》、藤田喬平ガラス工芸《ヴェニス花瓶》等7点、藤田潤ガラス工芸《空へ》他7点、齋藤まゆ陶芸《結晶》、川端龍子日本画《飛翔》

2016年度

イオン(株) 株式12万株を基本財産に繰入

- 主催事業
 - ・ 日本を代表するトップクラスの演奏家を集結させた「ジャパン・ヴィルトゥオーザ・シンフォニー・オーケストラ」など4件の主催コンサートを開催
- 美術作品の購入 市野雅彦陶芸《丹波采器》《丹波赤ドベ花器》、水谷百碁日本画《天女図屏風》、帆山唯念日本画《鶴・秋草図屏風》、横山大観日本画《山桜》、川端龍子《書簡帖》、中村左洲陶芸《宝珠香合》、横山大観・川合玉堂・川端龍子日本画《松竹梅三幅対》、川端龍子日本画《嘉例三幅 松「慶松園」/竹「瑞竹図」/梅「壽梅図」》

2017年度

イオン(株) 株式6万株を基本財産に繰入

- 主催事業
 - ・ ピアノに辻井伸行氏を迎えた「読売日本交響楽団演奏会」など4件の主催コンサートを開催
- 美術作品の購入 木野智史陶芸《嵐(螺旋)》、横山大観日本画《靈峰不二》、三岸節子油彩画《花》、モーリス・ユトリロ油彩画《モンタラン通りと教会 マリジー＝サント＝ジュヌヴィエーヴ(エーヌ県)》
- 奨学金事業(風樹会)の開始

2018年度

イオン(株) 株式64,000株を基本財産に繰入

- 主催事業
 - ・ 津市出身ピアニスト佐々木宏子氏が特別出演として加わった「プラハ放送交響楽団演奏会」など4件の主催コンサートを開催
- 美術作品の購入 齋藤まゆ陶芸《種》、牟田陽日陶芸《夫婦龍雷海図徳利・ぐい呑》、横山大観日本画《月出皓兮》《李白》《四季四福対 白砂青松・飛泉・秋意・冬嶺》、橋本関雪日本画《龍虎図雙幅》、下村觀山日本画《魚藍觀音》、荒井寛方日本画《觀世音菩薩》、川端龍子日本画《寒山拾得》《丹頂鶴》、速水御舟日本画《石峰寺》、杉野圭子陶芸《せせらぎ》、稻崎栄利子陶芸《和音》、木偶師二代目萬屋二兵衛《からくり人形(女石橋)》

2019年度

岡田文化財団設立40周年

- 財団設立40周年記念式典開催
- イオン(株) 株式78,500株を基本財産に繰入
- 主催事業
 - ・ 財団設立40周年記念「岡田文化財団の被助成者によるコンサート」、財団設立40周年記念「ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団」など5件の主催コンサートを開催
- 岡田文化財団寄贈作品集IVの刊行
- 美術作品の購入 川端龍子日本画《富士虹影》《雷神》《翠瀧》《香鯉図》《雁渡る》、井口大輔陶芸《鎹変陶銀彩壺》《鎹陶銀彩香炉》

2020年度

イオン(株) 株式64,800株を基本財産に繰入

- 美術作品の寄贈 上皇后陛下美智子様より辻輝子陶芸作品7点、元理事・小菅弘正様より山本陶秀等陶芸作品11点、笛岡禮子様より笛岡基三陶芸作品14点

2021年度

イオン(株) 株式70,900株を基本財産に繰入

- 美術作品の購入 増原嘉央里陶芸《彩色錦墨黒陶匣 腊月》
- 美術作品の寄贈 高山光洋より陶芸作品2点

2022年度

イオン(株) 株式83,500株を基本財産に繰入

- 新しいさくらの名所づくり 三重県「さくらプロジェクト」の開始
- 美術作品の寄贈 小嶋千鶴子氏より工芸751点、絵画26点、彫刻2点、坪井良之様より坪井明日香陶芸作品12点
- 主催事業
 - ・ 「清塚信也 with NHK交響楽団メンバー～カラフル・ミュージック・ツア～」、「フジコ・ヘミング＆ブダペスト・フィルハーモニー管弦楽団」など6件の主催コンサートを開催

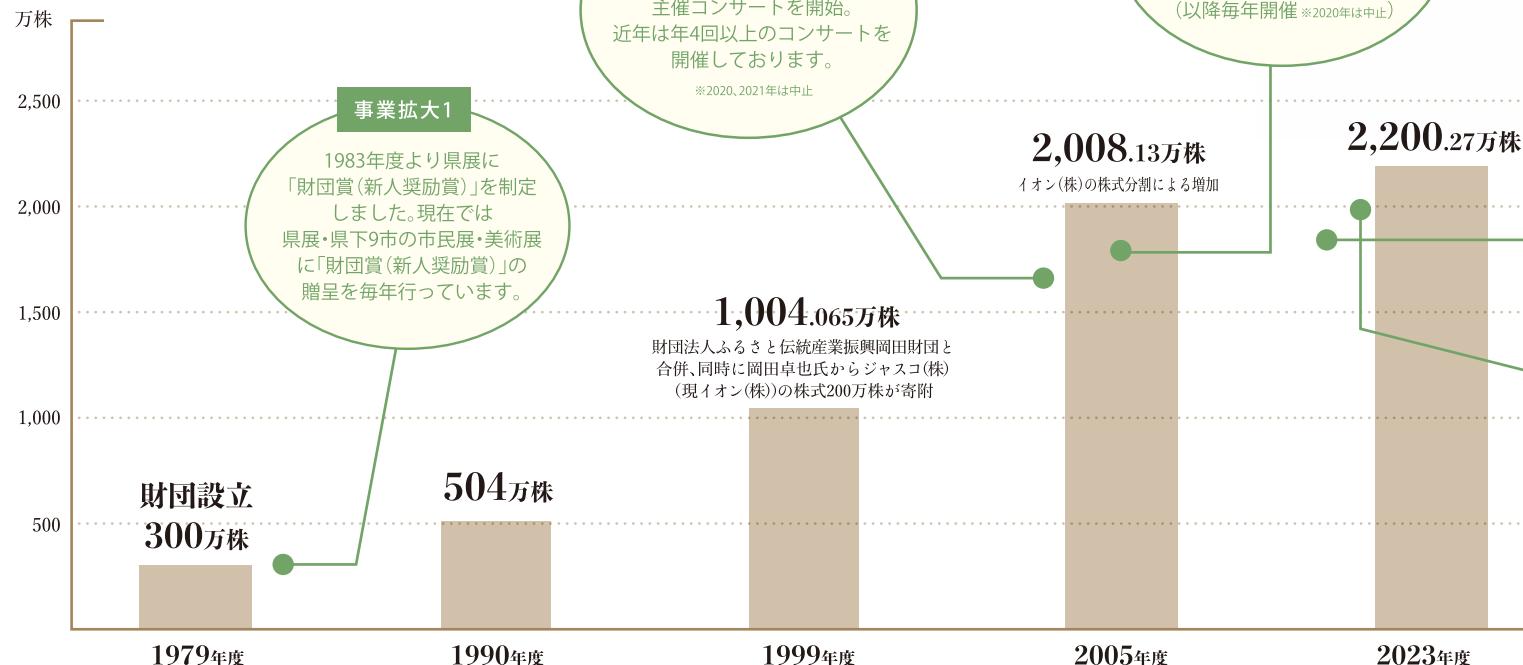
2023年度

イオン(株) 株式485,400株を基本財産に繰入

- 主催事業
 - ・ 「青島広志のミュージック・ワnderーランド with 春風亭小朝」、「ホセ・カレーラステノールリサイタル」など5件の主催コンサートを開催
- 三重県営北勢中央公園に三重県「さくらプロジェクト」の植樹を実施
- 美術作品の購入 横山大観日本画《後赤壁》、川端龍子日本画《紅葉裡》、高山大陶芸《黒陶金彩拭漆経箱》

基本財産

●有価証券(イオン株式)



●定期預金／3,600万円

●美術品／	工芸品	2,972点
絵画	1,357点	
彫刻	367点	
写真	100点	
その他	20点	

2024年3月末現在

1979年設立以来、安定した基本財産のもと、県民の皆様に幅広く文化を享受していただく機会を提供してまいりました。

2004年からは、新たに、県民の皆様を抽選にて無料でご招待する主催コンサートを開始。2006年からは、パラミタミュージアム独自の「陶芸大賞展」を創設し、一般来場者の投票形式で毎年開催しています。

その他、奨学金事業(風樹会)や三重県「さくらプロジェクト」等、新しい取り組みで、芸術・文化の発展と振興に寄与する活動を広げています。

役員(理事・監事)・評議員名簿

■名誉理事長 岡田 順也 イオン株式会社 名誉会長相談役

■理事長 岡田 元也 イオン株式会社 取締役兼代表執行役会長

■理事
伊藤 歳恭 株式会社百五銀行 取締役会長
志田 行弘 三重テレビ放送株式会社 元社長
竹尾 純一 株式会社竹屋 代表取締役会長兼社長
竹林 武一 三重トヨタ自動車株式会社 代表取締役会長
竹谷 賢一 三重交通グループホールディングス株式会社 代表取締役社長
種橋 潤治 株式会社三十三銀行 特別顧問
辻 晴芳 イオン株式会社 元執行役
西村 憲一 光精工株式会社 代表取締役会長
三林 憲忠 ヤマモリ株式会社 代表取締役会長
宮崎 由至 株式会社宮崎本店 代表取締役会長

■監事
豊田 長康 鈴鹿医療科学大学 学長
南部 和典 北伊勢上野信用金庫 理事長

■評議員
伊藤 英子 特定非営利活動法人 三重県子どもNPOサポートセンター監事
伊藤 邦明 株式会社アイ・テック 代表取締役社長
九鬼 紋七 九鬼産業株式会社 代表取締役会長
熊沢誠一郎 日本トランシティ株式会社 嘘託
佐久間裕之 株式会社スエヒロEPM 代表取締役会長
佐藤 強 サンジルシ醸造株式会社 代表取締役社長
高橋恵美子 有限会社ヒューマン・ケア・ステーションみえ 代表取締役
田中 彩子 医療法人誠仁会 理事長
谷川 花子 カメヤマ株式会社 代表取締役会長
中澤 康哉 桑名三重信用金庫 会長
藤井 健司 萬古陶磁器工業協同組合 理事
本城 和寿 伊賀越株式会社 代表取締役社長
水谷新左衛門 株式会社総本家貝新 代表取締役社長
宮嶋 邦彦 株式会社ミヤオカパンパニーリミテド 元顧問
森 美樹 イオン株式会社 相談役
山本 雅昭 釜屋株式会社 代表取締役会長

あとがき

岡田文化財団は、2024年に設立45周年を迎えました。岡田卓也氏のふるさとへの想いから、私財であるイオン(株)の株式を基本財産として寄附され、運営を続けております。多くの皆様のご支援ご協力により今日に至りましたこと、あらためて御礼申し上げます。

文化は、人々の創造性を育み、人と人とのつながりを強め、活力ある社会を形成する源となります。三重県では「三重県文化振興条例」が制定され、文化振興に向けた具体的な施策が実施される予定であり、岡田文化財団としても更なる事業活動の拡大を図ってまいります。

三重県の人々に、そして子どもたちに「文化と伝統」をつなぐために！